

もおかの人と人をつなぐ情報誌

# コラボ!

第57号

2023.4

真岡市市民活動推進センター コラボレもおか 【運営団体】特定非営利活動法人ま・わ・た

特集

15th Anniversary

創立

コラボレもおか 15周年

Looking back 2008-2023

平成20年1月、市スポーツ交流館に「コラボレもおか」が開設されてから今年で15周年を迎えました。平成30年に10周年を迎えて以降、この5年間で世の中では様々な出来事がありました。

なかでも特筆すべきは、令和2年初頭から続く「新型コロナウイルス感染症」でしょう。ボランティアをしたい・募りたいと思ってもなかなかうまくいかない日々が続く中、オンライン会議システムなど新たなコミュニケーションツールが広まるなど、市民活動にも大きな影響が見られました。当センターもそんな時流に乗り遅れないよう、SNSの拡充、オンラインツールの導入などを行い、利用者の皆さんへ提供してきました。

そんな中、今回の15周年を記念して「ごちゃまぜで作る地域のわ」と題した講演会を開催しました。コラ

ボレの15年を振り返ったあと、大田原市で高齢者と若者をつなぐ活動を行う「一般社団法人えんがお」の濱野将行さんを講師に、すべての人が日常的に関われる地域づくりについて、事例などが紹介されました。前述のようにオンライン化が一気に進んだ昨今において、リアルな人と人とのつながりを多様な形で作り上げてきた「えんがお」の皆さんの活動は、かけがえのないものを感じられたのではないのでしょうか。私たちにとっても、ウィズコロナの時代に向けて、大いに参考となる内容でした。

SDGsにも挙げられる様々な課題が、コロナ禍を経てさらに目につきやすくなったように感じます。次の20周年に向け、常に変化を続ける世の中に柔軟に対応しながら、「市民協働のまちづくり」を目指し、引き続き皆さんの活動をサポートしていきたいと思えます。



15周年記念事業 講演会の様子



同左 Q&Aの様子

## 「推し街ボランティア」

令和4年に、新たな試みとして市とともに実施した「推し街ボランティア（通称、推しボラ）」。高校生を地域で活動する団体・自治会とつなぎ、その活動を体験してもらいました。

受け入れ先は、西沼自治会、高勢町自治会、ふれあいの森伊勢崎、もおか環境パートナーシップ会議の4団体です。

7月16日には参加者と受入団体全体で、キックオフミーティングを行い、顔合わせと活動について話をしました。

7月31日を皮切りに、各地での活動が始まりました。コロナ禍ということもあり、思うように活動が実施できないこともありましたが、全団体合わせて9回、延べ30人の高校生がボランティアとして参加することができました。

12月11日には振り返りミーティングを、翌年1月9日には自治会や市民活動団体の方たちに向けての報告会を実施し、活動を終えることができました。

初めての取組かつコロナ禍での中止など完璧に進めることはできませんでした。しかし高校生たちがしっかりと楽しく活動する機会を作ることはできました。

推しボラは本年度も開催します。ぜひ興味ある方、あるいは高校生の知り合いがいましたら勧めてみてください。地域の活動や活動に係る人と楽しく会いましょう！



## スキルアップ講座 「Wordでつくれる！ 伝わる名刺の作り方講座」

12/7 水

この講座では、センタースタッフが講師となり、真岡市公民館の会議室を使って開催しました。

名刺をつくる時に気をつけてほしいことや名刺を渡した相手にアピールするために必要な字面の揃え方や使い方、配色のコツなどの知識を座学で講師から学んだあと、実際に各自パソコンを使って名刺作成にチャレンジしました。

参加者の皆さんは、学んだことを早速実践に移しながら、色合いの調整や画像を使うなどして、渡す相手に伝わりやすくなるように工夫して作成していき、最後は専用の印紙に印刷し、実際に使える名刺を作成しました。また、後日(2月1日)フォローアップを行う相談会を行いました。

他者との交流がとても大切な市民活動において、今回作成した名刺が良いコミュニケーションのきっかけになり、活動の一助になってもらえればと思います。  
(講座参加者6名、フォローアップ参加者3名)



## 第86回こらば茶話 「クラフトでつくる干支の置物」

12/16 金

年の瀬が迫る12月、新年を明るい気持ちで迎えてもらおうと、クラフトバンドで干支の置物を作る講座を開催しました。皆さんの関心も高く、申し込み受付開始日にはすぐに定員に達してしまいました。

今回は登録団体「とちぎ暮らしネットワーク」の鈴木奈津子さんを講師に、2023年の干支である「うさぎ」のかわいい置物を作りました。クラフトバンドを編む作業は意外と力がいり、筋力アップの一助に、また頭も使うので脳の活性化にもつながりそうでした。

初めてクラフトバンドを扱う方も多く、皆さん四苦八苦していましたが、時間内にそれぞれ個性的なかわいい夫婦うさぎを完成させていました。

来年は良い年に…新年を迎えるのが楽しみになる講座となりました。

(参加者10名)



## 第87回こらぼ茶話 「新春 福笑い!開運落語会」

1/14 土

令和5年最初のこらぼ茶話は、新しい年の開運と健康を願い、市内外や県外でも活動する「冗談法人真岡落語研究会」を講師に迎え、落語会を開催しました。はじめに代表の「夢見亭一生楽」こと小崎治さんからあいさつのあと、会員による「ぞろぞろ」、「禁酒番屋」、「火焰太鼓」が披露されました。休憩をはさみ、唯一プロで活動される会員による「紙切り芸」が披露され、参加者から出されたお題を次々と切っていました。この作品は参加者にプレゼントされ、良いお土産となりました。トリは一生楽さんによる「富久」。皆さんの話芸に引き込まれ、あっという間の2時間でした。



こらぼ茶話で笑って、よい新年を迎えることができました。

(参加者10名)

## ボランティアコーディネーター講座 「Tunagaru→NEXT」「Tunagaru座談会」

11/19 土 1/28 土

子育て支援のつながりをつくる講座「Tunagaru cafe」に続き、その参加者を中心にした2つの講座を開催しました。1つ目の「Tunagaru→NEXT」では、つながりをもっと深めるため、次のステップを模索する活動を行いました。その中で、「子どもから高齢者まで分断されず、安全安心できる社会」という共通するビジョンを見つけることができました。さらに次の活動として「座談会」を行おうという意見につながりました。(参加者5名)



2つ目は前述の座談会で、「子どもの側に立った『子どもの権利条例』があると良いのでは？」などの意見や、勉強会の提案など、次に繋がる様々なアイデアも生まれました。また、LINEグループを作ったりと、参加者同士の繋がりも深めることができました。(参加者7名)

真岡の子どもたちの明るい未来のため、今後も皆さんと一緒に子育て支援の活性化について考えていければと思います。

## スキルアップ講座 「市民活動団体のためのプレゼン力UP講座」

2/22 水

このスキルアップ講座では、スライドを使ってアピールする、いわゆるプレゼンテーションにおいて、どうしたら内容を伝わりやすく出来るのかを学ぶため、「つばめソリューション」代表取締役でグラフィックデザイナーの石川慎太郎さんを講師にお呼びして開催しました。



プレゼンの場で市民活動団体が自団体の活動を紹介することを基に、話し方のコツやスライドを作成する上でどんなことに注意するか等、自身の体験談を交えながらわかりやすく解説していただきました。

ワークの時間では、ポイントとなる部分を自分の活動に置き換えて考えることを行い、参加者の皆さんは石川講師に相談しながら、活動をアピールすることに大切な考え方を身に着けた様子でした。(参加者3名)

また、前回のスキルアップ講座と同様に今回もより理解を深めてもらうため、3月8日には、フォローアップ相談会を開催しました。(参加者1名)

この講座で身につけたスキルを実践でも活かしていただき、様々な機会に活動をPRしていただければと思います。

## センターより

### 新規 団体 紹介 (2月現在)

団体名	主な活動内容
真岡少年柔道会	青少年の健全育成、各種大会参加
まちなか保健室田町館 地域ボランティア	まちなか保健室田町館の運営
寺山自治会	自治会活動

## 登録団体紹介

### 真岡ラジオ体操会

私共の会は、コロナ禍で活動はほとんどできませんでしたが、今後「いつでも、どこでも、誰とでもできる」ラジオ体操を主とした運動やニューススポーツ等に取り組みたいと計画しています。

身体を動かすことにあまり関心のない方でも気軽に楽しく参加できるプログラム等を実施します。

また、代表の田邊は障がい者スポーツ指導員でもありますので、障がいの有無、性別、年齢に関わらず、御一緒に楽しめたら大変うれしいです。開催の折には、ふるってご参加ください。

ボランティアのご協力も大歓迎です。

代表：田邊 恭子



### 言語交流研究所ヒッポファミリークラブ(真岡グループ)

ヒッポファミリークラブでは、「ことば」を通して人とつながる活動をしています。世界の歌に合わせて踊ったりゲームをしたり、多言語のお話をリズムやメロディで歌うように丸ごとまねすることで、いろいろな国のことばを楽しく自然に身に付けています。

テストやクラス分けはなく、先生もいません。赤ちゃんからシニアまで多世代が集まって、ことばで遊ぶ公園のような場を作っています。

また、海外からのホームステイの受け入れや、留学生との交流など、国際交流活動も行っています。国や文化の違いに壁を作らず、どんなことばを話す人とも仲良くなれるコミュニケーション力を育てています。多言語のあるくらしは、興味や視野が広がり、発見がいっぱいで楽しいです。興味のある方は、ぜひ遊びに来て下さい。

代表：村山 亜矢子



### にじいろもおか

『シトラスリボン運動』に賛同した7名のお母さんが、真岡西ロータリークラブと真岡ライオンズクラブの支援により、社会福祉協議会を通して、そらまめ食堂、地域活動支援センター「さくらんぼ」にて、シトラスリボン各300個の作製の有償依頼をしました。一方、学校独自の取り組みとしては、真岡西小学校家庭教育学級にて作製し、児童生徒・教職員に進呈。また、市内小・中学校・北陵高校の児童生徒・教職員にシトラスリボンを進呈し、生徒への作製指導も行いました。

更に、自ら作製し、市内金融機関や医療機関、近隣自治体等に進呈しました。

『シトラスリボン運動』は、2020年4月に松山大学法学部の甲斐朋香准教授と愛媛大学の前田眞教授、企業経営者ら6名と団体を作り、「地域」「家庭」「職場(または学校)」を象徴する3つの輪をかたどったシトラスのカラーリボンをつけ、思いやりの輪を広げて、新型コロナウイルス感染者や医療従事者への差別をなくそうというプロジェクトです。

代表：七海 朱美



### 真岡市市民活動推進センター コラボレもおか

〒321-4507

栃木県真岡市石島893-15 真岡市二宮コミュニティセンター2F

T E L : 0285-81-5522

F A X : 0285-81-5558

e-mail : info@collabo-moka.net

U R L : <http://www.collabo-moka.net/>

【開館時間】火～金：9:00～21:00

(土・日は18:00まで)

【休館日】・毎週月曜日 ・祝日

・年末年始(12/29～1/3)

※その他イベント・施設管理の関係で臨時に休館になる場合があります。



◀ コラボレもおか  
イメージキャラクター  
コラちゃん(左)と  
ポ〜れくん(右)

